

## 保健体育科 学習指導案

平成30年9月10日(月) 第6校時 校庭  
 授業学級 2年A組(40名)  
 授業者 指導教諭

1 単元名 「フィルダーベースボール」(2年)

2 主眼

自分たちのチームの課題解決方法を追究する場面で、守備のポジションとランナーをアウトにした塁に着目し、仲間と作戦を立てながらゲームをすることを通して、自分たちの課題を解決しながらリーグ戦を行おうとすることができる。

3 本時の位置 (全8時間中 第7時)

前時: ポジションを決めて正確にアウトを取れるようになった。

次時: ゲームの楽しさを味わいながら、単元のまとめを行うことができる。

4 指導上の留意点

- ・ゲームをする場所を決めておき、安全面に配慮する。

5 展開

段階	学習活動	予想される生徒の反応 (太字はキーワード)	◆学習内容 ◇教師の指導・援助	時間	備考
はじめ	1 学習問題を確認し、学習課題を設定する	ア 守備の流れはわかってきたが、長打を打たれた時に予想以上に塁を回られてしまうことがある。	◇前時の様子をワークシートの発言を基に振り返りながら、本時の学習問題を確認する場を設ける。	7分	黒板 ワークシート 作戦シート
		イ ゲームに勝つには自分たちの失点を少なくしなければならない。 ウ 誰がボールを取ったかでアウトにする大体の塁を決めておけば今よりも判断に迷うことがなくなり、早くランナーをアウトにできそうだ。	◆アウトを取りやすくするためのチームの作戦を話し合う。 ◇ゲーム場面を想起し、これまでのゲームの中で具体的なアウトを取ることができなかった場面を基に考えることを伝える。		
なか	2 チームの課題を確認した後、ゲームを行う。	エ 内野に転がったときは2塁、外野に長打を打たれた時は中継プレイやベースカバーのプレイを用いながら3塁でアウトにすることができたらよさそうだ。	◇ゲームの中でよいプレイが見られたら肯定的フィードバックを行い、生徒の意欲を高める。 ◇どこでアウトにできそうかと問いかけながらゲームを見て回る。	15分	ベース バッド ボール 得点版
	3 行ったゲームを振り返り、チームごと作戦を立ててゲームを行う。	オ さっきの作戦は失敗してしまったから、今度はもう一つ先の塁でアウトを狙って見たら確実にランナーをアウトにすることができそうだ。 カ 今までの自分の打ち方が分からなかったから見返せてよかった。	◆ゲーム間でミーティングの時間を設け、チームの課題と作戦を話し合いながら次のゲームに臨む。 ◇作戦を確認する声掛けをする。 ◇ICTを活用しながら模範的な打撃と自身の打ち方を比べる	20分	作戦ボード マグネット iPad
まとめ	4 本時のまとめを行う。	キ 自分たちのチームは中継プレイを使った守備で、ギリギリアウトが間に合わないことが課題だったが、ベースカバーと守備のパターン化をして失点を抑えられるようになった。	◆守備の成果が見られた場面について、その要因と技術ポイントを全体で発表し合う。 ◇課題を考える時間を設け、次時への意欲付けをする。	8分	ワークシート

6 反省